

# 緊急時放出に備えた国家備蓄石油及び国家備蓄施設の管理委託費（石油ガス分）

平成30年度予算額 **103.0億円（101.4億円）**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

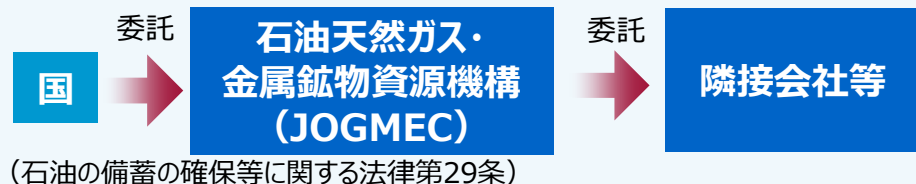
- 石油ガスの安定供給確保のため、石油備蓄法に基づき定められた備蓄目標に沿って、国家備蓄を行っています。本事業ではこうした国家備蓄基地の管理・運営等を安全かつ効率的に実施するために必要な経費です。
- 具体的には、5基地（七尾基地（石川県）、福島基地（長崎県）、神栖基地（茨城県）、倉敷基地（岡山県）、波方基地（愛媛県））における国家備蓄石油ガスの管理（基地施設管理、修繕保全、土地保全等）、緊急放出訓練の実施等を行います。

※石油ガス（LPガス）は供給の約80%を輸入に依存しているため、緊急時に備えて国内に備蓄をする必要があります。

### 成果目標

- 国家備蓄施設及び国家備蓄石油ガスを安全かつ効率的に管理するとともに、緊急時において円滑かつ確実に放出できる体制を構築するため、各基地において年1回以上放出訓練を実施していきます。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

- 基地施設や石油ガスの保全・点検業務等、基地の操業を実施する他、緊急時に備えた防災訓練、放出訓練を実施します。



福島基地（長崎県）



防災訓練



放出訓練